

国際ロータリー第2560地区  
スローガン

ロータリーはステージ・  
みんなが輝く！

高田ロータリークラブ  
会長方針

ロータリーに共に参加し、  
共に学び、共に楽しもう



2024-2025年度

国際ロータリー会長

ステファニーA.アーチック

第2560地区ガバナー

南雲博文

高田ロータリークラブ会長

飯塚宏佳

幹事

細野仁

広報・会報・雑誌委員会：

箕輪賢一 倉田 亮 阿曾 晋

## 第 34 回例会 5 月 30 日(金)

No.34

### 会長挨拶

### ●飯塚 宏佳



こんにちは。5月も終わりですが、先週あたりから意外なほど冷え込みましたので体調を崩された方いらっしゃいませんか？当分の間最低気温が上がってこないようなので、体調管理お気をつけください。

実は昨夜、箕輪さんのお父様がお亡くなりになりました。まだ詳細は分かりませんが、1日曜日お通夜月曜日に葬儀の予定ですので、決まり次第ご連絡します。お父様のご冥福をお祈りいたします。

さて今日は古代史の第2回目です。前回現生人類の誕生からアフリカを起点としたグレートジャーニーのお話をしました。日本列島へ人類が到達したのは現在分かっているところでは3～4万年前という事ですが、その頃は氷河期のうちの氷期と言われる非常に寒い時期にあたり、海面が下がり今よりも陸地部分が多く、日本列島も大陸と陸続きで日本海は内海だったそうです。陸続きであった為、動物の群れを追ったり食物を求めてこの日本に住むようになったと言われています。そして氷期のピークを超えると間氷期と言われる期間に入ります。しだいに暖かくなっていき、海面が上昇し日本列島は大陸から切り離されます。そして日本列島全土に人類は広まっていきます。日本ではこの頃を縄文時代と呼びますが縄文時代の生活については少し長くなりますので次回以降としたいと思います。

今日はグローバル奨学生候補者であります錫崎真衣さんがお越しになっておりますのでこの後ご挨拶いただきます。

そして本日プログラムは、たてよこ書店店主 堀田滉樹様より卓話いただきます。ご清聴よろしくお願い致します。

### 出席報告

出席率 100%

### ビジター・お客様挨拶



グローバル奨学生候補者  
錫崎真衣さん

### 会員インフォメーション

霜村 浩君：7/5 高田高校 大校友祭のご案内



### 幹事報告

配布物：週報No.34

回覧物：大船渡山林火災被害に対する支援金新聞掲載記事、第33回青田川クリーンアップ作戦

報告：ミャンマー大地震支援金のお願い（再度）

## 演題：『遊び』から始める住民参加のまちづくり

たてよこ書店 店主 堀田滉樹様

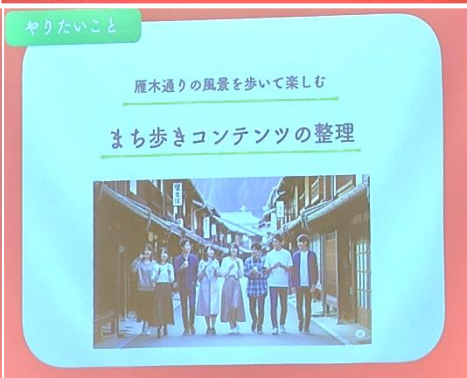


学生時代に思い切って書店を開業してから2年半が過ぎました。いつかつくりたいとは思っていたものの、こんなに早く実現することになるとは思ってもいませんでした。様々な方にご協力いただき、東京との2拠点生活ではありますが、現在も続けることができます。

元々書店だけをやりたかったわけではなく、地域と関わる取り組みをたくさんつくっていきたくて考えていました。人口の減少や流出が続く、空き家や空き店舗が増加している状況にどうにか風穴を開けることができるか。昔ながらの街並みや歴史、文化を大切に引き継いでいけないか。そのようなことを考えていく中で、やはりより多くの人に地域での取り組みに関わってもらう必要があるという結論に至りました。地域に関わる人を増やすことができれば、それぞれの興味関心に応じて多様な活動が展開されるのではないかと考えたからです。歴史が好きな人は歴史の調査や発信

に、雁木の町並みが好きな人は雁木の保全や空き家に関する活動を、自然環境に興味がある人は環境保全の取り組みを、教育に興味がある人は子どもたちと関わる取り組みを、というようにそれぞれの関心事に従って活動が続けていけば、やがてそれらが有機的につながり、高田のまちでの豊かな暮らしを形成していけるはずです。

改めて私のテーマは、自然環境・経済・歴史・文化・人が生き生きとしている日常をつくることです。今後は企画（プロジェクトデザイン）を軸に、より多くの地域住民を巻き込んでいきながら、ときには産官学民金の連携をつくりつつ、歩みを進めてまいります。



本日のお食事  
焼き魚定食